



# くすりと健康

● 神戸市薬剤師会 ●

## 説明書は必ずお読みください

薬には、薬を正しく使用していただくための使用上の注意、用法、用量、効能、効果、成分、保管方法、取り扱い上の注意など、大切な情報が記された説明書が添付されていますので、服用前に必ずお読みください。そして、必要なときにいつでも読めるように、保管しておきましょう。

また、新しい情報も次々と追加されていますので、同じ薬を購入された場合でも、その都度説明書を読み、その薬を使い終わるまで大切に保存しておいてください。

### ■ 使用上の注意

#### 【してはいけないこと】

・ アレルギー体質である方、もしくは、以前にその薬でアレルギー症状を起こしたことのある方は、服用しないてください。

・ 同じような成分の薬（例えばかぜ薬と痛み止めなど）は、同時に服用しないてください。

・ 服用時は飲酒しないでください。長期にわたり、漫然と連用しないようにしてください。

#### 【医師や薬剤師に相談しましょう】

- ・ 医療機関などで現在治療中の人
- ・ 妊婦、授乳中の人
- ・ 高齢の人

・ 服用後、何らかの異常が現れたときはすぐ服用を中止して相談してください。（発疹、ほっしん悪心、めまい、息苦しさなど）

### ■ 用法・用量

・ 定められた用法・用量は、必ず守ってください。（食前、食後、食間、回数、1回量など）

・ 瓶入りの薬に入っている詰め物は取り出して捨ててください。薬を飲むたびに出入れすると、異物が入るなど、品質の保持が難しくなります。

・ 1回分は瓶のふたに取ってください。品質が変化する恐れがありますので、手のひらに受けて、余分な薬を再度瓶に戻さないようにしてください。

・ 使用期限を過ぎたものは使用しないようにしましょう。期限内でも、品質保持のため、開封後は6カ月以内に服用してください。

### ■ 保管について

- ・ 直射日光が当たらず、湿気の少ない涼しい場所に保管しましょう。
- ・ 子どもの手の届かないところに密栓しておいてください。
- ・ 品質変化や誤用を避けるため、他の容器に移し変えないでください。

薬の説明書にはこのようなことが記されていますので、服用前に必ず読んで、使用上の注意を守ることが副作用や事故を防ぐことにつながります。